



校外学習無事終了？！

朝から激しい雨が降っていたので、心配されていた校外学習も、何とか挙行することができました。班で立てた計画は少しづつ繰り上げて、第一球場の軒下で昼食をとりました。午後から予定していた歌声コンテストは、後日の集会で行うことになりそうです。



班で協力して行動するという体験はどうでしたか？歩くペースや見学にかける時間が人によって違うので、イライラすることもあったかもしれません。そんなときにどういう声のかけ方をするか、また、どういう気持ちの整理をするかを工夫していく人は、何かをつかめたかもしれませんね。相手の悪いところばかり見えていては、自分の直すべきところも見えていないことがよくあります。育ってきた環境の違う者同士がお互いに協力していかなければならない場面は、これから先も必ずあります。事前の集会で話したように、教室で授業を受けるよりも意味のある校外学習にするためには、これから的生活でしっかりと生かしていきましょう。

～シリーズ「ネット社会について考える」その2～

右の事例は、実際に講師の先生が受けた相談でした。この話を聞いて違和感を感じませんか？

原因については、次回で触れたいと思います。

＜前回の解答＞

①52万 ②93万 ③7

事例：ネットいじめ

小学校6年生A子に、昼休みに、30人ほどから、一斉に、「死ね」「キモイ」「うざい」「学校来るな」等のメールがきました。

その学校は、携帯を持って来ることは禁止です。A子は、それが原因で不登校になりました。

原因は、何でしょうか？